

社会資本総合整備計画（全国防災） 事後評価書

平成28年3月16日

計画の名称	1 富山県安全な暮らし確保計画（復興基本方針関連（全国防災））			
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	富山県、砺波市、南砺市	
計画の目標				

『緊急輸送道路沿い建築物の耐震性の向上による災害時の避難路や緊急車両の通行確保により、県民の安全・安心で快適な暮らしを確保する。』
 『小中学校や保育所など市民の避難場所として使用される施設の耐震化・耐震診断を優先的に行うことにより、安全で安心できる地震に強いまちづくりを実現する。』
 『避難所指定として使用する公民館の耐震診断を行い、市民の安全・安全を確保する。』

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 緊急輸送道路沿い建築物の耐震化の促進 砺波市における小中学校施設の耐震化実施棟数 砺波市における保育所施設の耐震診断実施棟数 南砺市における避難所指定公民館の耐震化の促進 			
----------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)							
県内の緊急輸送道路沿いにある耐震化不十分な建築物の件数を把握する。	0%	100%	100%							
砺波市小中学校施設の耐震化実施棟数を算出する。 全棟数67棟数中の耐震化実施棟数（棟）	51棟	57棟	67棟							
砺波市保育所施設の耐震診断実施棟数を算出する。 全棟数8棟中の耐震診断実施棟数（棟）	0棟	0棟	8棟							
南砺市避難所指定公民館の耐震性の有無について把握する。	92%	100%	100%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	30百万円	A (うちAc)	30百万円 (0百万円)	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
富山県土木部建築住宅課、砺波市建設水道部都市整備課、南砺市建設部都市計画課	平成28年3月
	公表の方法
	富山県ホームページで公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-2	住宅	一般	富山県	直接	県	住宅・建築物安全ストック形成事業（県内全域）	緊急通行確保線沿い建築物耐震性調査	県内全域						14	
1-A1-2	住宅	一般	富山県	直接	県	住宅・建築物安全ストック形成事業（砺波市）	学校施設耐震改修事業	砺波市						14	
1-A1-2	住宅	一般	富山県	直接	県	住宅・建築物安全ストック形成事業（砺波市）	保育所施設耐震診断事業	砺波市						0	
1-A1-2	住宅	一般	富山県	直接	県	住宅・建築物安全ストック形成事業（南砺市）	避難所耐震診断	南砺市						2	
（地域住宅計画に基づく基幹事業）小計											30				
合計											30				
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・緊急通行確保路線沿い建築物の耐震性調査を実施した結果、県内の緊急輸送道路沿いにある耐震化が不十分な建築物の件数が把握できた。
- ・砺波市内の小中学校の耐震化が完了し、児童生徒の安全が確保された。
- ・鷹栖・東山見保育所（砺波市）の耐震診断を実施した結果に基づき、建替え及び耐震改修の方針を決定した。
- ・大鋸屋・蕨谷両公民館（南砺市）の耐震診断を行い、その結果に基づいて耐震改修を行った。

II 定量的指標の達成状況	指標①（緊急通行確保路線沿い建築物耐震性調査）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
	指標②（学校施設耐震改修事業）	最終目標値	67棟	目標値と実績値に差が出た要因	改築を伴う耐震改修事業等により棟数が増となったもの。
		最終実績値	72棟		
	指標③（保育所施設耐震診断事業）	最終目標値	8棟	目標値と実績値に差が出た要因	診断を予定した保育所（油田・出町）について、「こども園」として建替整備を行うことになったもの。（5棟減） 診断を実施した保育所（鷹栖）について、構造計算上必要な棟数が増えたもの。（1棟増）
		最終実績値	4棟		
	指標④（避難所耐震診断）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
（必要に応じて記述）

- ・避難所の耐震診断により、施設に対する安心度が増し、利用者も増加傾向にある。

3. 特記事項（今後の方針等）

--